

# 2004年

## 1. 論文

- Jessica P. Campano, Tsunetsugu Munakata: Anger and Aggression among Filipino Students. *Adolescence*39 (156) 757-764, 2004.
- Linda G. Bell, Hisako Dendo, Yojiro Nakata, David C. Bell, Tsunetsugu Munakata, Shin-Ichi Nakamura: The Experience of Family in Japan and the United States: Working with the Constraints Inherent in Cross-Cultural Research. *Journal of Comparative Family Studies*. 3: 351-373, 2004.
- Sayuri Hashimoto, Tsunetsugu Munakata: Educational Effectiveness of Structured Association Technique Health Counseling Seminar. *Journal of Comparative Family Studies*. *Journal of Health Counseling* 10: 25-34, 2004.
- 宗像恒次: SAT アサーショントレーニング法. *日本保健医療行動科学年報*, 10: 3-9, 2004.
- 宗像恒次: エイズ対策とエイズ教育の国際的動向. *学校保健研究*, 46: 126-131, 2004.
- 宗像恒次: ポスト近代社会におけるメンタルウェルビーイング. *日本精神保健社会学会年報*, 10: 3-9, 2004.
- 井坂美香, 窪田辰政, 宗像恒次: SAT 技法を用いた中学生ストレスマネジメント教育介入に関する研究. *日本精神保健社会学会年報*, 10: 28-46, 2004.
- 前田隆子, 阿竹茂, 辻勝久, 石川詔雄, 宗像恒次: 胃がん患者における胃切除後の愁訴とセルフケア行動への自己効力感, および心理社会的要因との関連についての検討. *がん看護*, 9: 541-546, 2004.
- 宗像恒次, 小林啓一郎, 橋本佐由理, 前田隆子, 初矢知美, 角井園子, 大久保由佳, 持田麻里, 林隆志, 帯津良一, 庄司進一, 村上和雄: SAT イメージ療法の適用によりがん抑制遺伝子の活性度および免疫力が向上した乳がん患者の1症例. *ヘルスカウンセリング学会年報*, 10: 61-68, 2004.
- 樋口倫子, 宗像恒次, 橋本佐由理, 樋口裕彦: 心因性視覚障害児における行動特性. *あたらしい眼科*, 21: 999-1004, 2004.
- 樋口倫子, 宗像恒次, 橋本佐由理, 樋口裕彦: 心因性視覚障害児の治療予後と再発に影響する要因. *臨眼*, 58: 2321-2328, 2004.

## 2. 著書

- 宗像恒次: 構造化連想法(SAT)にもとづくヘルスカウンセリング実践法, カウンセリング医療と健康. 金子書房, pp. 3-25, 2004.
- 宗像恒次, 小林啓一郎, 橋本佐由理, 前田隆子, 初矢知美, 庄司進一, 帯津良一, 持田麻理, 林隆志, 村上和雄: SAT イメージ療法によるがん抑制遺伝子の発現, カウンセリング医療と健康. 金子書房, pp. 57-7, 2004.
- 山内恵子, 宗像恒次: 管理栄養士からのサポート, カウンセリング医療と健康. 金子書房, pp. 46-56, 2004.
- 橋本佐由理, 宗像恒次: 運動中断予防カウンセリングによる支援, カウンセリング医療と健康. 金子書房, pp. 195-205, 2004.
- 宗像恒次, 矢島京子, 橋本千栄子, 山本潤一: 概論, 初級リスニングに必要な理論と技法, 専門通信教育講座. 日総研, pp. 1-51, 2004.
- 宗像恒次, 矢島京子, 橋本千栄子, 山本潤一: 中級リスニングに必要な理論と技法, 専門通信教育講座. 日総研, pp. 1-43, 2004.
- 宗像恒次, 矢島京子, 橋本千栄子, 山本潤一: カセットテープ指導, 傾聴技能士(リスナー)技能認定リスニング上達のためのQ & A, 専門通信教育講座. 日総研, pp. 1-13, 2004.
- 宗像恒次, 矢島京子, 橋本千栄子, 山本潤一: アサーティブネススキルとネゴシエーションスキル, 専門通信教育講座. 日総研,
- 宗像恒次: SAT イメージ療法, 免疫力アップでカラダが蘇る!. 学研, pp. 81-89, 2004.

## 3. 口頭発表

- T. Munakata: Global Conflict and Dynamic Political Communication in the Global System of AIDS Era, Year 2004 Research Committee Meeting of International Sociological Association, Ottawa University, 2004. 3.
- 宗像恒次: 保健行動からみた母性. 第6回日本母性看護学会学術集会, 茨城県立医療大学, 2004. 6.
- 前田隆子, 橋本佐由理, 宗像恒次: がん患者への SAT イメージ療法介入の効果—介入前後における心理, 特性の変化, およびがん抑制遺伝子発現の変化に基づく検討—. 第19回日本保健医療行動科学学会学術大会, 日本赤十字看護大学, 名古屋, 2004. 6.
- 塩谷育子, 橋本佐由理, 樋口倫子, 池野博子, 奥富庸一, 宗像恒次: アルコール依存症者と糖尿病者の心理特性とその比較. 第19回日本保健医療行動科学学会学術大会, 日本赤十字看護大学, 名古屋, 2004. 6.
- 宗像恒次: ゆるぎない愛の絆の出発—胎生期退行カウンセリングから学ぶ—. 第35回日本看護学会教育講演, 長野県, 2004. 7.
- 宗像恒次, 橋本佐由理: IT カウンセリングによる精神健康と高齢者健康運動行動支援に関する研究. つくば国際会議場, 23-25, 2004. 8.
- 宗像恒次: がんのカウンセリング医療—SAT 療法の成果. ヒューマンビジョン研究会, 東京証券会館, 2004. 9.
- 宗像恒次: ナラティブ・セラピーとしての SAT 療法—がん患者の語る成長脚本. 第11回ヘルスカウンセリング学会学術大会, ヘルスカウンセリング学会, 東京, 2004. 9.
- 塩谷育子, 橋本佐由理, 樋口倫子, 池野博子, 奥富庸一, 宗像恒次: アルコール依存症者の心理特性. 第11回ヘルスカウンセリング学会学術大会, ヘルスカウンセリング学会, 東京, 2004. 9.
- 樋口倫子, 宗像恒次, 橋本佐由理: 前思春期~思春期に不登校を呈した心因性視 角障害の2症例. 第11回ヘルスカウンセリング学会学術大会, ヘルスカウンセリング学会, 東京, 2004. 9.
- 宗像恒次: がんカウンセリング医療—SAT 療法の成果. ヒューマンビジョン研究会, 東京, 2004. 9.
- 宗像恒次: ひとが行動や自己を変えるとき—変るとき怖さを勇気にする愛. 第1回日本循環器看護学会学術集会, 東京, 2004. 11.
- 宗像恒次: 大学生が輝くメンタルヘルシーキャンパス—メンタルトレーニングの時代. 第10回日本精神保健社会学会学術大会特別講演, 京都市, 2004. 11.
- 宗像恒次: ひとが行動や自己を変えるとき—変るとき怖さを勇気にする愛. 第1回日本循環器看護学会学術集会, 東京, 2004. 11.

## 4. その他

- 宗像恒次: こころケアシステム—パネルコンピューター方式. 総合計画工業株式会社, 2004.
- 宗像恒次: 文部科学省科学研究費補助金, 健康運動法及びイメージ療法の発がん及び進行防止機序に関する防衛体力研究報告書. 2004. 6.
- 宗像恒次, 橋本佐由理: IT カウンセリングによる精神健康と高齢者健康運動行動支援に関する研究. 地域の中高齢者における生活機能増進法の実践, 23-25, 2004.
- 宗像恒次: 怖さを勇気にかえる服薬コミュニケーション. *医薬品情報学*, 6: 158-159, 2004.